



District26/Zonta International

ガバナー通信 第9号 2025.12.1

26 地区ガバナー 和田津 美智代

国際ゾンタ 2024-2026 女性と少女のためのより良い世界を築く

BUILD A BETTER WORLD FOR WOMEN AND GIRLS²⁰³⁰



26 地区スローガン 手を取り、心を繋ぎ、ゾンタのバトンを次世代へ！

Join hands, unite hearts, and pas the Zonta baton to the next generation !

ご 挨拶

26 地区ガバナー 和田津美智代

皆さま、秋の深まりとともに、日々のご活動に心より感謝申し上げます。

去る 10 月 23 日から 25 日にかけて開催された国際ゾンタ 26 地区第 18 回地区大会は、皆さまのご支援とご協力のおかげで、地方開催にもかかわらず約 230 名のご参加をいただき、無事に幕を閉じることができました。ガバナーとしてこの大会を執り行えたこと、そしてゾンタを愛する皆さまと共に 26 地区の未来を考える場にいられたことを、心から誇りに思います。

今回の大会では「手を取り、心を繋ぎ、ゾンタのバトンを次世代へ！」のスローガンのもと、「ダイバーシティとインクルーシブ」をテーマに掲げ、GZ メンバーがユース会員という新たな会員の地位を得るという選択肢が加わったことを 26 地区全体で共有する機会となりました。大学生会員である GZ メンバーが、正式にユース会員として私たちと肩を並べて活動できるようになったことは、未来への大きな一歩です。

また、前期の地区大会で男性会員に焦点を当てて実施した「男性会員サミット」を、今回は「ユース会員&男性会員サミット」としてバージョンアップし、プログラムの随所に世代や性別を超えた連携の工夫を凝らしてみました。ゾンタの理念を次世代へと手渡すための実践を試みたこの経験が、私たちの組織の持続可能性を高め、より開かれたゾンタへと進化する礎となることを願ってやみません。

さて、地区大会を終え一息つく間もなく、国際ゾンタは動いています。先週、ガバナー達は国際本部から招集され、「Zonta Says NO」キャンペーンへの参加を地区の皆さまに呼びかけるよう要請を受けました。この活動は世界中で定着しているものの、先日の地区大会で皆さまからご承認いただいた「広報・デジタル推進チーム新設」とも呼応するように、それぞれの地域での活動に加え、オンラインで世界中のゾンシャンが連携してアドボカシーを行うグローバルな取り組みとして、クラブからの積極的な参加が求められています。和訳されたゾンタニュースをご覧の上、ぜひチャレンジしてみてください。

そして、先日、教育プログラムの「WIBL 賞」「アメリカ・イアハート奨学金」への応募が締め切られ、今期は、26 地区から WIBL 賞に 1 名、アメリカ・イアハート奨学金に 2 名の応募があったことが報告されました🌟。それぞれの委員長から、たいへんワクワクするご報告をいただきましたので、ご期待ください。

他にも、新クラブの認証状伝達式や周年行事への参加など、まだまだ皆さまと共有したいことがございますが、今回はこの辺で。

ここに一足早い年末のご挨拶を申し上げます。今年は、AIDM という特別なイベントに多大なるご協力をいただきましたこと、改めまして、すべての会員の皆さまに心より感謝申し上げます。どうぞ健やかに、穏やかな年末をお迎えください。良いお年を！





26 地区関連報告

地区大会関連： 国際ゾンタ 26 地区第 18 回地区大会報告：詳細は地区大会議事録にて報告

《期日》10 月 23 日～26 日

10 月 23 日（木）地区理事会、委員長会議、次期国際会長フェルナンダを囲む会

10 月 24 日（金）～25 日（土）地区大会、ユース会員＆男性会員サミット

10 月 26 日（日）エクスカッション「～ 大歩危峡・祖谷満喫コース～」

《大会参加》 26 地区第 18 回地区大会出席：出席 43（内、議決権を 2 票有するクラブ 6）

欠席 0 投票人出席：（24 日／43 クラブ プロキシによる出席 2 クラブ）（25 日／41 クラブ）

《承認事項》

26 地区大会会議規則改正案 2025 年 提案者：地区理事会

結果：承認

2026 年 6 月～2027 年 5 月予算案 提案者：地区理事会

結果：承認

《審議事項》

①主動議：翻訳・通訳委員会の新設について

結果：可決

②主動議：広報・デジタル推進チーム新設および活動方針承認について

結果：可決

③主動議：2025 年地区規約改正案

結果：可決

④主動議：2025 年地区手続法改正案（修正動議可決後採決）

結果：可決

⑤主導議：ヒトデプロジェクトに対する地区の予算措置に対する提案（仙台 I）

結果：否決

（10 月 24 日午後 動議提出用カードを議長に提出：詳細は議事録にて報告）

《メモリアルサービス》 今期、ご逝去された 7 名の会員のご冥福を祈り追悼 （約 80 名が参列）

《選挙結果》（次期地区役員・指名委員 選挙・投票 10 月 24 日 17:30～18:00）（敬称略）

ガバナー 矢崎和喜子（東京 II ZC）

副ガバナー 川村 隆枝（盛岡 ZC）

地区会計 向井 優子（東京 I ZC）

エリア 1 ディレクター堀内万記子（札幌 II） ・エリア 2 ディレクター山田千鶴子（東京 III ZC）

エリア 3 ディレクター粒崎幸夫（福井 FINE ZC）・エリア 4 ディレクター山田富士子（福岡 ZC）

指名委員会委員長 岩井紘子（仙台 I ZC） 委員飯島百合（群馬 ZC）・委員上田恵子（大阪 I ZC）

《記念講演》 変化に対応してチャレンジを

国立大学法人 信州大学理事 浜野 京様

《ユース会員＆男性会員サミット》

ファシリテーター：島本太香子 Z&GZ 委員長

ダイバーシティ×インクルーシブ ゾンタの未来を語り合いましょう！

～ユース会員と男性会員と共に～

《国際ゾンタコアバリュー・行動規範について報告》

矢崎 和喜子 副ガバナー

《ゴールデン Z 交流会》

島本太香子 Z&GZ 委員長

各 GZ クラブから活動を紹介し質疑応答と意見交換を行い今後の方針を打ち出し行動することを確認

《ゾンタ女性財団への寄付》（前川百合子財団大使よりフェルナンダ次期国際会長へ贈呈）

クラブ及び個人寄付 総額 27,885US ドル（4,238,520 円）





地区アワード：(受賞対象となったクラブ活動内容)

1. 奈良ゾンタクラブ 日本・モンゴル青少年交換プロジェクト

長年にわたり国境を越えた支援と連携を通じて、他国におけるクラブの設立と育成に尽力した。その継続的な取り組みは、ゾンタの理念を体現しグローバルな絆を築く礎となった。昨今、若い世代との交流を重視し、未来へとつながる活動を力強く推進していることは、今期のスローガンにも呼応し、次世代への希望と可能性を示すもので、他の手本となる活動を行った。

2. 福井 FINE・福井共同開催 「Zonta Says NO」キャンペーン

他クラブとの連携にとどまらず、地域の個人や団体との協働を積極的に推進し、その活動は世代を超えた共感と連帯を生み出した。何より、メディアへの積極的な発信を通じてアドボカシーの輪を広げ、ゾンタの理念を社会に力強く届けることに注力していることは、26 地区の活動の手本となった。連携の意義と重要性を体現し、地域における先進的かつ心温まる取り組みを評価した。

新クラブ関連：

* 2025 年 10 月 10 日（金）TOYAMA ゾンタクラブ（クラブ No.2083）が、国際本部から正式に認証されました。おめでとうございます。

* 2025 年 11 月 22 日（土）鳥取ゾンタクラブの認証状伝達式を行いました。式典の直前に、日本海新聞の取材を受けました。山陰地方初のゾンタクラブの誕生です。26 地区のすべてのクラブが鳥取ゾンタクラブの皆さんを歓迎し、応援しています。

* 2025 年 11 月 29 日（土）横浜 SAKURA ゾンタ e クラブの認証状伝達式を行いました。日頃は、オンラインで例会を持つメンバー達が、日本各地から横浜に集まり、e クラブとして正式に始動開始しました。今後の活動報告が、新しい視点をもたらしてくれることを 26 地区の皆が期待しています。



国際ゾンタ関連報告

11 月 18 日、国際本部からのガバナーコール報告事項は、以下の 4 項目でした。

* **クラブ加盟契約書**に署名・返送していないクラブへは早急な対応してください

* **「ゾンタ・セイズ・ノー」キャンペーン**に関する世界中で連携しましょう！

11 月 25 日に配信されたゾンタニュース 11 月号の和訳から、以下の①~③全てのアクションが可能です。

①国際ゾンタの HP の誓約書に署名し、広く周知しましょう！

②12 月 10 日 **「ゾンタ・セイズ・ノー」バーチャルサミット**のチケットを購入して参加してください。

～男性がジェンダーに基づく暴力の予防と闘う上で果たす重要な役割に焦点化～

③私たちの活動の真のグローバルな影響力を示すために、各クラブが **「ゾンタ・セイズ・ノー」の取り組み事例**を本部（ZI）へ共有してください。 **Share Your Story！**

* **ゴールデン Z クラブのスポンサークラブは、GZ メンバーのオンライン登録**を推進してください。

現在、世界中で GZ クラブを持つスポンサークラブは 92 クラブ、その内の 33 クラブから 297 名が、ユースメンバーとして追加されている。

（国際本部は、ユースメンバーと過去にゾンタの賞を受賞した若い世代を対象に（25 歳まで）来年 3 月に国連で開かれる CSW70 への旅費等の参加支援を始めました。Z&GZ 島本委員長と WIBL 中村



委員長より対象者へ情報提供をしていただいたところ、案内した対象者の中から3名が強い関心を示しました。今後、若い世代に様々な機会を提供し、連携を深め、育成が本格化すると感じます。）

*** 財団創立 40 周年記念キャンペーンの推進**を、年末まで、其々の地区内で継続してください。



委員会報告・連絡

アドボカシー委員会 神部真理子委員長

「気候変動の勉強会」の録画を、YouTube で配信

日程：12月15日（月）～12月28日（日）の2週間アップロード予定

気候変動の不平等性 - 女性と少女への深刻な影響について学び、4月22日国際地球デーでの Zonta Says NOW キャンペーンにむけて、皆さんのクラブの活動のヒントにしてください。

手続きの詳細は、近日中にエリアディレクターよりクラブ配信をお願いする予定です。

アメリア・イアハート奨学金 三田恵美子委員長

「久しぶりに2名の応募者が」

ゾンタの奨学金プログラムの中でひとときハードルの高いこの奨学金に、26地区より2名の最終応募者を確認いたしました。委員長をお引き受けして以来、26地区の全会員からご協力をいただき感謝申し上げます。私にとっても宇宙や航空科学の世界が身近に感じられた2年間です。なお現在1名の大学院生が次年度応募を予定されています。引き続き人材発掘にご協力をお願いいたします。

1月11日はアメリア・イアハートデーです。イベント計画等あれば、お知らせください。



国際ゾンタの教育プログラム

私たちの未来を担う若者たちを
26地区から世界へ！

*10月15日、ゾンタ WIBL 賞
国際本部へ提出しました。

*11月15日、アメリア・イアハート・フェロシップに26地区から、2名応募しました！



地区大会での寄付のご協力ありがとうございました

お礼

この度は国際女性財団より寄付の依頼を受けてオンライン・参加クラブ・個人での寄付をお願いしましたところ、皆様のご協力により、多額の金額を次期国際会長フェルナンダ・ガロ・フレスキ様にお渡しすることができました。皆様の暖かいご支援に心から感謝いたします。

2024-2026 26地区財団大使 前川百合子



ガバナー活動報告

国際	Zonta Says NO ! ASIA Meeting (Zoom 会議)	10/15
	District Conference Report 提出	11/8
	Governor Call (Zoom 会議)	11 /19,
	Focus Group on Zonta District's Role and Composition (Zoom)	11/25,
地区	地区理事会 (Zoom 会議)	10/14, 10/23,
	浅野パラメンタリアンと地区大会関連 (Zoom 会議)	10/9, 11/12,
	Z&GZ 島本委員長とサミットについて (Zoom 会議)	10/7, 10/11,
	男性会員と (Zoom 会議)	10/13, 10/15,
	ガバナー通信発行	12/1,
実行委員会	第 18 回地区大会実行委員会	10/2, 10/10, 11/1,
	金沢ゾントクラブ創立 20 周年記念式典参加	11/15
	鳥取ゾントクラブ認証状伝達式参加	11/22
	横浜 SAKURA ゾンタ e クラブ認証状伝達式参加	11/29
	仙台 I ゾンタクラブ創立 60 周年式典参加	11/30
内閣府	男女共同参画推進連携会議全体会議	10/10,

26 地区会員総数 817 名 (2025 年 12 月 1 日現在 国際ゾンタ HP より)

・ヤングプロフェッショナル 13 名 ・名誉会員 17 名 ・ユース会員 61 名



お知らせ

※ゾンタ 奉仕とアドボカシー優秀賞 2024-2026 へ応募しましょう！(国際ゾンタ選考)

(ガバナー通信配信と同時に、ガイドラインを配信しますので、確認してください。)

提出手順：地区およびクラブから募集します。締め切りは 2026 年 2 月 28 日(土曜日)です。

オンラインの「地区ゾンタ 奉仕とアドボカシー優秀賞申請書」または「クラブゾンタ 奉仕とアドボカシー優秀賞 申請書」を使用して、「ゾンタ奉仕とアドボカシー優秀賞」の候補を提出してください。

今後の予定：

- ・ 11 月 25 日～12 月 10 日：ゾンタは女性に対する暴力に NO と言う／ジェンダーに基づく暴力に応力に反対する 16 日間の行動
- ・ 12 月 10 日：Zonta Says NO バーチャルサミット [2025 Virtual Summit – Join us in saying NO](#)
- ・ 1 月 1 日～31 日：アメリカ・イアハート月間
- ・ 1 月 11 日：アメリカ・イアハートの日
- ・ 1 月 11 日：「Zonta Says NOW」大陸間シンクタンク

Zonta Says NOW バーチャルアートギャラリーへ応募しませんか？

ジェンダー平等な気候行動への支持を表現するため、バーチャルギャラリーへ作品を応募してください。(ゾンタニュース 2025 年 11 月号 (和訳) 参照)

- ・ 1 月 24 日：国際教育デー (2018 年 12 月の国連総会制定。教育の機会均等の重要性を啓発します！)





2025 年度「ゾンタヒトデプロジェクト」の応援金のご協力をお願いいたします。

26 地区奉仕委員長 金 燕

(2024-2026 年 26 地区奉仕事業)

ゾンタヒトデプロジェクト応援金 振込先

三井住友銀行 新宿支店 普通預金 5163077

国際ゾンタ 26 地区奉仕会計 森かおる

* 個人（名前とクラブ名）、クラブ（〇〇クラブ）、企業、団体名等記載下さい。

2025 年 11 月 27 日現在 ゾンタヒトデ応援金残高 1,163,510 円

26 地区会計 森 かおる



<第 67 回国際大会への参加を計画しましょう！>

2026 年 7 月 11 日～14 日開催

2026 年国際ゾンタの国際大会は、カナダ・バンクーバーで開催されます。

登録が開始されました。参加希望者は以下の URL から参加登録を！

[Zonta International Convention Registration](https://www.zonta.org/Web/Web/Programs/Education/Zonta_Women_in_STEM_Award.aspx?hkey=93b52ab5-ef2f-401b-8774-b6143ad02da1)

ゾンタ STEM 女性賞についてご案内

中村貴子 STEM 賞委員長より



ゾンタ STEM 女性賞は、科学、技術、工学、数学（STEM）分野における 18 歳から 35 歳までの女性のイノベーションを奨励し、その顕著な功績を称えるものです。彼女たちの画期的な研究、先駆的な発見、そして STEM 分野における知識とイノベーションの発展への模範的な貢献を称えます。ゾンタは、これらの卓越した女性たちを表彰し支援することで、未来の世代に刺激を与え、

STEM の世界における包摂性と多様性を促進することを目指しています。

今期、26 地区では、皆さんにご案内するタイミングが遅れており、地区内での締め切りまでに 1 ヶ月しかございませんが、もし、身近に対象者がおられましたら、急ぎご推薦ください。

国際ゾンタは、賞金 10,000 ドルの国際賞を 16 人に 提供し、翌会計年度に国際ゾンタの 1 年間の無料サポート会員資格も提供します。資格申請時点で 18 歳から 35 歳までの女性で、科学、技術、工学、数学（STEM）分野の研究または産業において、画期的な研究、先駆的な発見、または知識とイノベーションの発展への模範的な貢献を示した方に応募資格があります。

応募者が選定され、申請書がガバナーに送付される・・・2025 年 12 月 31 日

地区推薦候補者選定、申請書を国際ゾンタ本部へ提出・・・2026 年 1 月 15 日

国際受賞者公式発表・・・・・・・・・・・・・・2026 年 3 月

https://www.zonta.org/Web/Web/Programs/Education/Zonta_Women_in_STEM_Award.aspx?hkey=93b52ab5-ef2f-401b-8774-b6143ad02da1

（和訳の応募要項は、ガバナー通信と同時配信いたします）